

# バージョンアップ手順書

●電話機を使ってファームウェアのバージョンアップを行います。

## 1. バージョンアップお知らせ音「ピーピーピーピー」を確認する

ひかり電話対応機器に接続された電話機からバージョンアップお知らせ音を確認します。

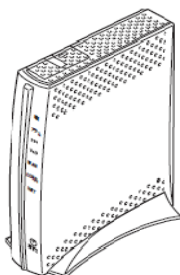
・電話機の受話器を上げた際、通常の「ツー」という発信音の前に、「ピーピーピーピー」というバージョンアップお知らせ音がします。

※コードレスホンではお知らせ音がしない場合がありますので、ひかり電話対応機器の電話機ポートに直接接続された電話機でご確認ください。

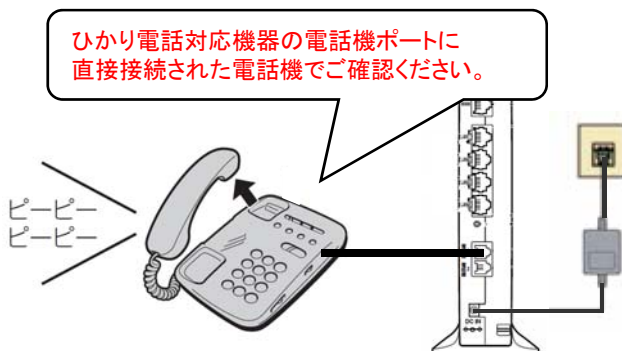
※電話機の電話回線ダイヤル種別を「DP」でお使いの場合は、「PB」に変更してください。

(設定方法は電話機の取扱説明書をご覧ください)

### 【ひかり電話対応機器】



<機種>  
AD-200NE



## 2. 電話機から \* \* \* 1 1 とダイヤルしバージョンアップを行います

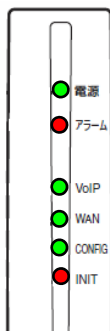
ひかり電話対応機器に接続された電話機からバージョンアップを行います。

- ・受話器を上げた状態で、電話機から \* \* \* 1 1 とダイヤルします。  
ダイヤル終了後、受話器から「ププッ ププッ・・・」という音がしたら受話器を置いてください。
- ・バージョンアップ中は、ひかり電話対応機器の「アラーム」ランプと「INIT」ランプが赤色に点灯します。  
赤色の点灯が消灯し、「CONFIG」ランプが緑色に点灯すれば完了です。
- ・バージョンアップは、最大5分程度かかります。



バージョンアップ中は、ひかり電話をご利用いただけません。  
バージョンアップ中は絶対に電源を切らないでください。故障の原因となります。

<機種>  
AD-200NE



絶対に電源を切らないでください。

バージョンアップ中は「アラーム」ランプおよび「INIT」ランプが赤点灯

完了後は「CONFIG」ランプが緑点灯

※ファームウェアバージョン「Ver.1.25」以上をご利用のお客様は、本体電源のOFF/ONでもバージョンアップが可能です。

※接続方法の詳細については、下記ホームページをご覧ください。

[http://flets-w.com/hikaridenwa\\_support/AD200NE.html](http://flets-w.com/hikaridenwa_support/AD200NE.html)

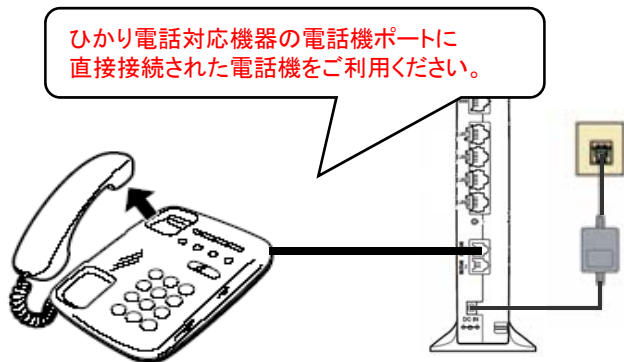
## 【参考】自動更新でバージョンアップする方法

- ひかり電話対応機器を自動更新に設定すると、最新のファームウェアの提供時に、お客さまが設定した時間に自動的にバージョンアップを行います。電話機で自動更新に設定する方法について、下記の手順をご覧ください。

### 1. 電話機の受話器を取り上げる

ひかり電話対応機器に接続された電話機から「ツー」という音を確認します。

※ひかり電話対応機器の電話機ポートに直接接続された電話機をご利用ください。



### 2. 電話機から \* \* \* 8 8 2 時刻 # # とダイヤルします。

ひかり電話対応機器に接続された電話機から設定を行います。

「時刻」の部分は24時間を2桁で入力します。(00~23の2桁)

【例】午前2時に設定する場合: \* \* \* 8 8 2 0 2 # #

設定が完了すると、「プッププッ・・・」という音が流れますので、受話器を置いてください。

- ・設定された時間に自動的にバージョンアップを行います。その際に、再起動が必要なため、お客さまが通常、ひかり電話をご利用にならない時間帯を選択してください。  
例えば、「定時更新時間」が2:00に設定されている場合、「2:00~2:59」の間に自動更新を実施します。
- ・間違った番号をダイヤルすると、「ピピピピッ・・・」とエラー音が流れます。  
いったん受話器を置いて、はじめから設定をやり直してください。

### 3. 電話機から \* \* \* 9 9 \* 9 9 # # とダイヤルします。

2で行った設定を有効にするために、電話機からひかり電話対応機器の再起動を行います。

正しくダイヤルすると「プッププッ・・・」という音が流れますので、受話器を置いてください。